

小中連携だより

平成28年7月19日発行
立川三中・三小・五小・南砂小

本年度も立川第二中学校、第二小学校、第五小学校、南砂小学校で連携した教育活動を推進していきます。今、小中連携の教育では、どのようなことを進めているのか、これからどのような活動を充実させていくのか、保護者、地域の方々にお知らせしていくことが大事であると考え、昨年に引き続き「小中連携だより」を発行していくことにいたしました。皆様の一層のご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

1学期の取り組み

<小中連携協議会> 6月3日(月)

テーマ：主体性をもち、自ら考えて行動できる児童・生徒を育む連携活動

公開授業 13:30～14:15

全体会・分科会 14:30～16:00

本年度は第五小学校を会場に二中校区小中連携協議会を開催しました。当日、5校時に二中校区のすべての教員が集まりました。午後授業のある2年生以上、全学級の授業を公開し、「主体的な学びにつながる発問や活動」を視点に参観をしました。

公開授業の後は全体会・分科会です。小中連携教育推進計画の取組について共通理解を図り、年間計画について具体的に検討しました。2学期以降は小中連携外国語部会を発足させて外国語活動の充実も図ります。



<あいさつ運動> 6月3日(月)

小中連携協議会の当日の朝、二中学生が小学校に出向き、校門に立ち、児童とともに朝のあいさつを行いました。登校してくる一人一人への「おはよう。」の声、朝のすがすがしい空気に響きます。あいさつは人と人との関係作りの基本です。運動をきっかけに、自らあいさつできる子どもが増えると思います。



<地域清掃活動> 7月1日(金)

二中校区地域清掃を実施しました。二中学生がそれぞれの出身小学校の高学年児童と協同で清掃活動を行うものです。小学生と中学生と一緒に活動することを通して、交流を深め、望ましい先輩、後輩関係を築くとともに、地域へ貢献することで、地元への愛着や感謝の気持ちを育むことをねらいとして実施しました。



<小中連携外国語活動> 6月28日(火)

中学校の英語科教員が小学校に出向き、6年生の担任とともに外国語活動を行いました。2020年の東京オリンピック開催で増加する海外から来日する方とコミュニケーションをとれるよう、道案内を想定した学習をしました。授業の進行は小学校の担任が、単語の発音や会話の手本は中学校の教員がリードして行いました。中学校の教員に6年生の様子を知ってもらうとともに、6年生も中学校の教員を知っておくことで、進学したときに安心して授業を受けられるようにすることもねらいです。

